雑誌論文を探す

EBSCOhost で検索しよう

＜どんな資料が探せる？＞

- MEDLINE や CINAHL をはじめとした、様々な分野の外国学術雑誌データベースを集めたデータベースです。本学では 11 個のデータベースが検索対象となっています。
- 外国雑誌の論文や会議録などが検索でき、書誌情報や抄録（論文の内容を簡単にまとめたもの）が見られます。
- 本文全文が見られる雑誌もあり、電子ブックも収録されています。

＜どこから使える？＞

学術情報センター　URL:https://lsic.nagoya-aoi.ac.jp/

＞ 図書館資料を探す ＞ データベース ＞ EBSCOhost

- 学内にあるパソコンであれば、どこからでも使えます。
- OpenAthens で学外から利用することもできます。　　参照)学外からのデータベース利用方法

＜どうやって探す？＞

1.　検索したいデータベースを指定します

・「EBSCOhost」をクリックすると検索画面が開きます。

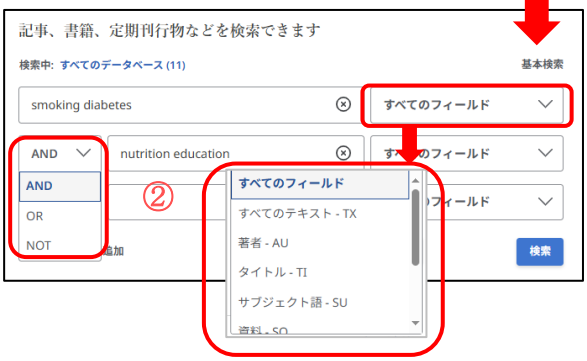
・デフォルトでは“すべてのデータベース”が検索対象とされています。

・特定のデータベースのみ検索対象とする場合は、「すべてのデータベース（11）」のリンクをクリックすると開くデータベース選択画面から、検索対象にチェックを入れて「選択」ボタンをクリックしてください。

2.　検索画面で条件を指定します

①　検索ボックスに検索ボックスに調べたい言葉を入力して検索します。キーワードとキーワードの間に“半角スペース”あけると AND 検索になります。

②　【詳細検索】をクリックすると検索対象をプルダウンメニューから選んで「AU（著者）」「TI（標題）」などに限定したり、論理演算子「AND」「OR」「NOT」を切り替えたりすることができます。



- ２語以上から成るキーワードは” ”（ダブルクォーテーション）で囲むフレーズ検索が必要です。
  例）nutrition education⇒ “nutrition education”
- 検索 BOX に検索式を直接入力する際は、AND OR NOT は半角大文字、スペースは半角スペースで入力します。
  例）drinking OR smoking AND diabetes

3.　検索結果を絞り込みます

検索結果を指定の条件で絞り込むことができます。

【Full Text】
本学の“Full Text Finder”が表示され、本学の他の契約データベースや電子ジャーナル・オープンアクセス資料・本学図書館所蔵資料から、該当文献を探すことができます。

【PDF】
EBSCO で全文が公開されている場合、PDF ファイルで表示されます。

【DeepL で抄録を翻訳】
【Google 翻訳を利用する】
翻訳サイトが表示されます。

① 【すべてのフィルタ】をクリックすると、すべての絞り込み検索が表示されます。条件を指定後、検索ボタンをクリックしてください。

② 個別の条件で絞り込むこともできます。すべてのフィルタ内にも同様の絞り込み条件が含まれています。

全文 ： EBSCOhost 上で全文が公開されている文献のみが表示されます。

学術誌(査読)： 査読制度のある学術誌に掲載されている文献のみが表示されます。

全期間 ： 過去 12 カ月･過去 5 年間･過去 10 年間の期間別に抽出できます。

ソースタイプ ： 学術専門誌･雑誌･ニュース･業界紙･レポート･書籍など、文献の媒体別に抽出することができます。

③ 【アクセスオプション】をクリックすると、文献本体へのアクセス方法と翻訳サイトへのリンクが表示されます。

④ 検索結果の文献一覧が表示されます。文献のタイトル(青い文字)をクリックすると文献の詳細画面が開きます。

「Full Text Finder」では、以下の順で本文を入手できるか確認します

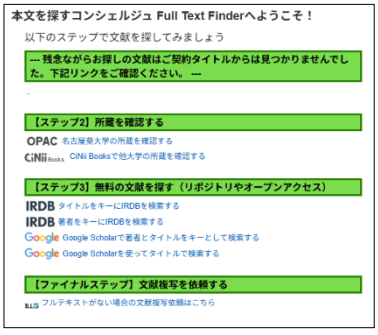
【ステップ 1】本学契約データベースから文献を入手できるかを確認します。

【ステップ 2】名古屋葵大学図書館、他大学図書館の所蔵を確認します。

【ステップ 3】オンライン公開されている無料の文献を探します。

【ファイナルステップ】「フルテキストがない場合の文献複写依頼はこちら」にすすみ、他大学図書館からの文献取り寄せができます。(有料サービス)

参照）他の図書館が所蔵している雑誌論文のコピーを入手する



4.　文献の詳細画面を確認します

詳細画面では、文献の書誌情報・サブジェクト（標目）・抄録（abstract）を確認することができます。

① 【アクセスオプション】をクリックすると、文献本体へのアクセス方法と翻訳サイトへのリンクが表示されます。

② 【ダウンロード】ボタンをクリックすると、文献の書誌情報または本文をダウンロードすることができます。

③ 「タイトル」には“文献のタイトル”、「著者」にはこの文献の“著者名”が表示されています。

④ 「資料」には、文献の掲載されている雑誌または電子ジャーナルの“誌名”“出版年”“巻号”“ページ数”が表示されています。「出版物タイプ」には、文献の資料種別が表示されています。

⑤ 「主要サブジェクト」「副サブジェクト」には、文献のテーマやトピックが表示されています。

⑥ 「抄録」には、文献の要点をまとめた文章が表示されています。

②～③に表示されている“文献のタイトル”“著者名”“誌名”“巻号”“ページ数”“出版年”は「文献の書誌情報」のため、レポート・論文の「参考文献一覧」を作成する際に必要な情報です。メモをとるなどして記録しておきましょう。

この書誌情報は①【ダウンロード】の“メタデータ”からダウンロードができます。

参照）参考文献の見方・書き方

検索が終了したら、ブラウザの画面ごと閉じてください。【ログアウト】ボタンはありません。